

済生会大牟田病院 糖尿病通信

2021年3月3日
福岡県済生会大牟田病院
内分泌糖尿病内科 糖尿病チーム

予防に勝る治療はありません。

4月から内分泌糖尿病内科外来の担当医スケジュールが変わります。

日に日に寒さも和らぎ、春の陽気が感じられるようになってきました。内分泌糖尿病内科では、4月から福岡大学の古賀翠先生が新たなメンバーとして加わり、外来の担当医スケジュールが変更となりますので、よろしくお願いします。

	月	火	水	木	金	土
午前	岩屋	野中 永迫	岩屋	永迫	古賀翠	岩屋 永迫
	岩屋		岩屋 永迫		古賀翠	
午後	岩屋		岩屋 永迫		古賀翠	

糖尿病ってどんな病気？

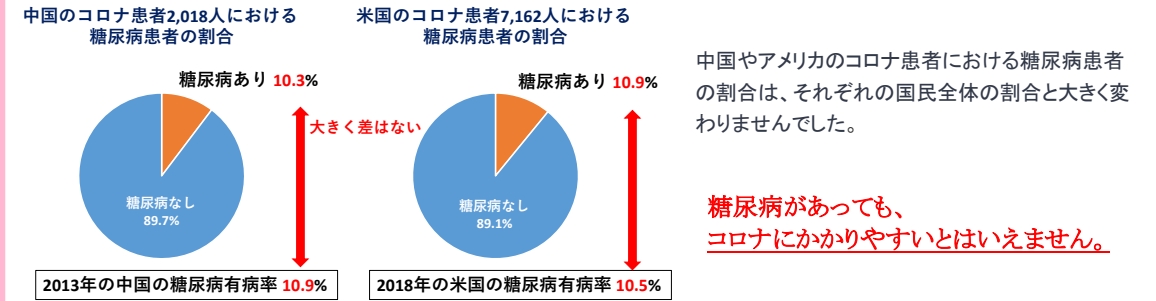
糖尿病は、インスリン作用不足のため、血液中の糖(血糖)が高い状態が持続し、生じる病気です。長年にわたって高血糖な状態が続くと、さまざまな合併症を引き起こし、生活の質(QOL)を著しく低下させてしまう恐れがあります。糖尿病の合併症には糖尿病の3大合併症と言われる細小血管合併症(神経障害、網膜症、腎症)のほか、糖尿病に加え高血圧や脂質異常症が動脈硬化を進行させて生じる大血管合併症(脳梗塞、狭心症・心筋梗塞、足の壊疽)があります。また糖尿病は、血糖コントロールがうまくいっていないと歯周病や認知症、感染症、骨折や癌といった併発症を起こしやすくなります。



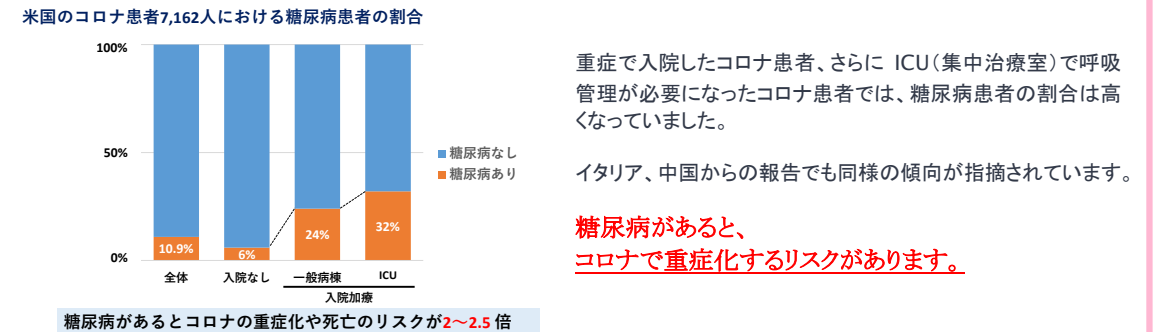
糖尿病と新型コロナウイルス感染症

この1年間新型コロナウイルス感染症の流行で、不安な気持ちで過ごされた方も多いのではないかと思います。新型コロナのニュースでは、注意しなければならない人として、高齢者などにも糖尿病患者さんがあげられることがあります。糖尿病は、特に血糖コントロールが良くない場合、感染症が重症化しやすい疾患です。まずは、正しい知識にもとづいて、正しく備えましょう。

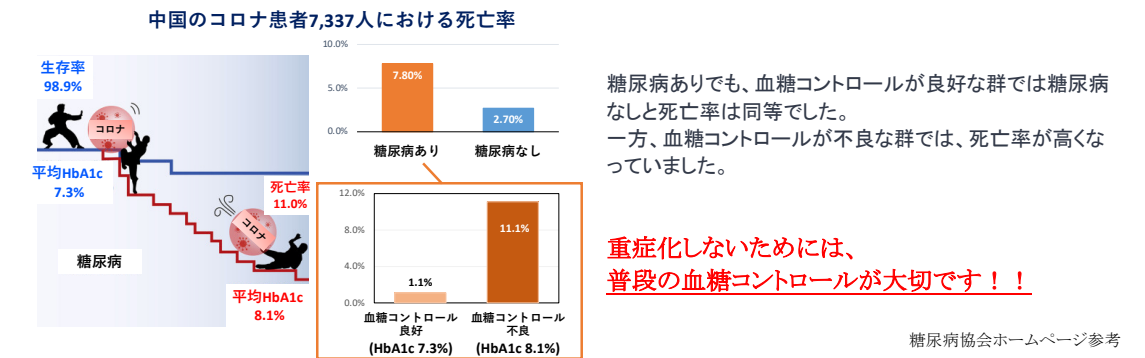
① 糖尿病があると、新型コロナウイルス感染症にかかりやすい？



② 糖尿病があると、新型コロナウイルス感染症は重症化しやすい？



③ 重症化しないためには、普段の血糖コントロールが大切です！



糖尿病をお持ちの方は、手洗い・咳エチケットなどの感染予防を行うとともに、コロナ禍においても人混みを避けての運動や家の中で体を動かし、**継続して血糖コントロールを良好に保つことが大切です。**

また糖尿病をお持ちの方は、優先的にワクチン接種が受けられる見込みですが、新型コロナウイルスの制圧は始まったばかりです。油断せずに過ごしましょう。